

平成 29 年度千葉県臨床検査技師会血液検査サーベイ中間報告

平成 29 年度千臨技サーベイの血算部門・血液像部門の中間報告を作製いたしました。中間報告の為、後日報告されます報告書とは結果が異なる場合もありますことをご了承ください。

この報告を各施設で有効活用して頂けると幸いです。

2017 年 12 月 1 日
血液検査研究班 福田幸広

【精度管理担当者】

千葉県立佐原病院 長津 知嗣
順天堂大学医学部附属浦安病院 澤田 朝寛
千葉大学医学部附属病院 仙波 利寿
千葉県こども病院 綿引 一成
済生会習志野病院 深海 律子
亀田総合病院 本井 貴子
旭中央病院 佐藤 文美
千葉市立青葉病院 中村 仁美
千葉医療センター 小林 沙織
国際医療福祉大学 佐藤 正一
船橋市立医療センター 福田 幸広

■血算部門

項目	試料	全測定件数				±3SD 2回切断後						除外件数
		件数	平均	SD	CV	件数	平均	SD	CV	95%下限	95%上限	
白血球 ($\times 10^3/\mu\text{L}$)	A	134	6.3	0.20	3.2	127	6.3	0.15	2.4	6.0	6.6	7
	B	134	5.0	0.14	2.8	132	5.1	0.13	2.6	4.8	5.3	2
赤血球 ($\times 10^6/\mu\text{L}$)	A	134	4.55	0.11	2.4	131	4.55	0.06	1.3	4.43	4.68	3
	B	134	3.58	0.10	2.8	130	3.57	0.05	1.4	3.47	3.65	4
ヘモグロビン濃度 (g/dL)	A	135	13.0	0.59	4.5	133	13.1	0.14	1.1	12.8	13.4	2
	B	134	10.3	0.12	1.2	131	10.3	0.11	1.1	10.0	10.5	3
ヘマトクリット (%)	A	135	38.6	1.90	4.9	134	38.7	0.85	2.2	37.1	40.4	1
	B	134	30.2	0.61	2.0	130	30.2	0.54	1.8	29.1	31.3	4
MCV (fL)	A	134	85.1	1.49	1.8	130	84.5	1.29	1.5	82.4	87.5	4
	B	134	84.7	1.40	1.7	130	84.6	1.25	1.5	82.1	87.1	4
PLT ($\times 10^3/\mu\text{L}$)	A	134	268	10.0	3.7	130	268	9.1	3.4	250	287	4
	B	134	228	8.7	3.8	130	228	7.6	3.3	213	243	4

表 1. 全機種による CBC の集計

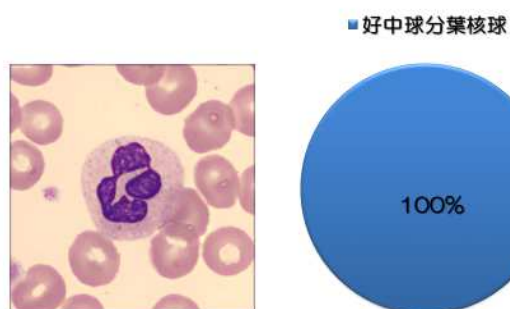
■血像部門

【サーベイ検査結果と解説】

画像 1～10 は正常末梢血のライト・ギムザ染色です。

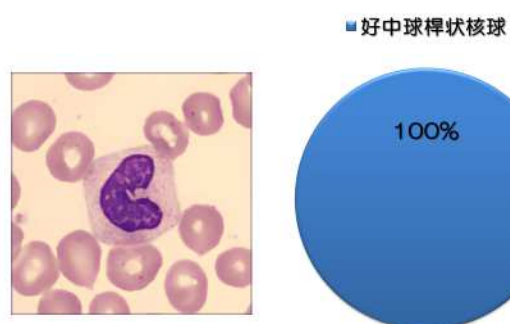
画像 11～13 は末梢血ライト・ギムザ染色です。

画像1



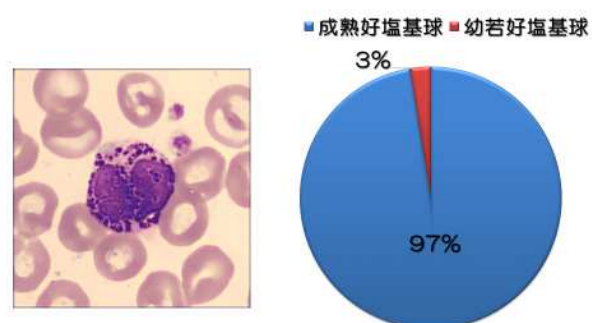
画像 1：好中球分葉核球 100%の結果となりました。

画像2



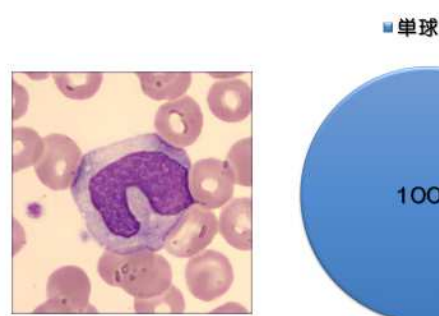
画像 2：好中球桿状核球 100%という結果となりました。

画像3



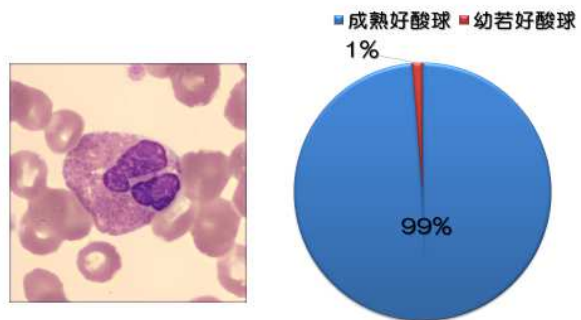
画像 3：成熟好塩基球 97%、幼若好塩基球 3%という結果となりました。

画像4



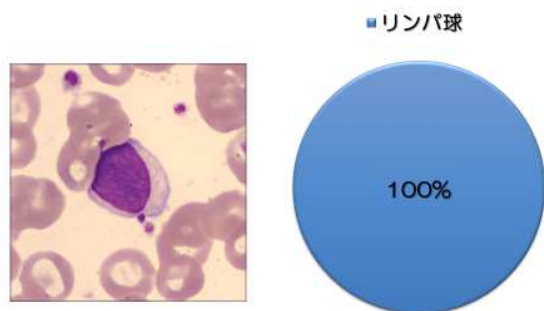
画像 4：単球 100%という結果となりました。

画像5



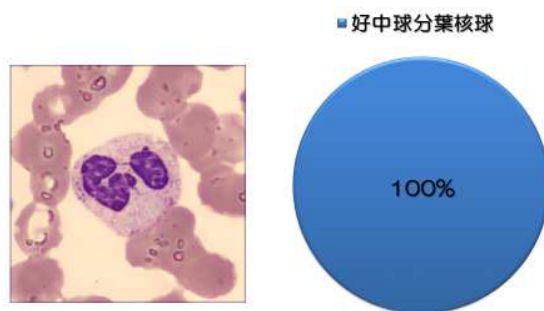
画像 5：成熟好酸球 99%、幼若好酸球 1%という結果になりました。

画像6



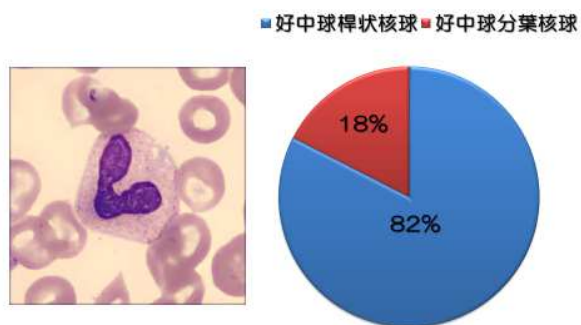
画像 6：リンパ球 100%という結果となりました。

画像7



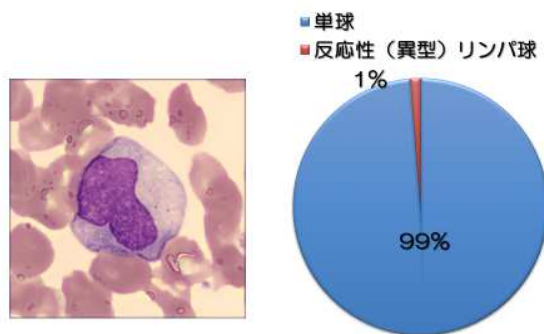
画像 7：好中球分葉核球 100%という結果となりました。

画像8



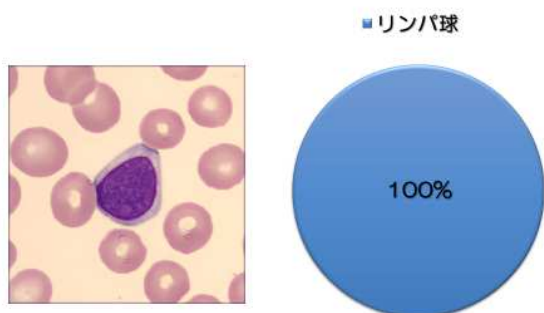
画像 8：好中球桿状核球 82%、好中球分葉核球 18%という結果となりました。

画像9



画像 9：単球 99%、反応性リンパ球 1%という結果となりました。

画像10



画像 10：リンパ球 100%という結果となりました。

【画像11 参考データ】

60 歳代 男性

1 週間前より咳、倦怠感、食欲不振で近医受診。感冒の診断で処方を受けたが改善せず。
前医に受診し直し、血液検査で異常を認めたため血液内科紹介となる。

血算データ

WBC $52.0 \times 10^9/L$ (3.6~8.8)、RBC $5.04 \times 10^{12}/L$ (3.77~5.55)、Hb 15.7g/dL (12.5~17.3)、

Ht 43.1% (37.1~50.7)、PLT $178 \times 10^9/L$ (150~350)

血液像データ (分析装置データ)

好中球 26.5%、好酸球 0.5%、好塩基球 0.0%、単球 5.5%、リンパ球 67.5%

生化学データ

AST 2195U/L (13~33)、ALT 1750U/L (8~42)、LD 2854U/L (119~229)、

TP 7.2g/dL (6.5~8.5)、アルブミン 3.9g/dL (3.9~4.9)、Ca 11.3mg/dL (8.6~10.1)

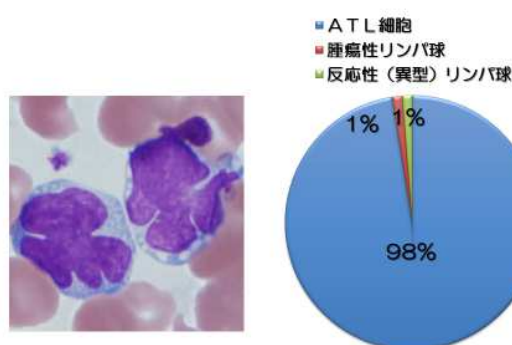
CRP 4.1mg/dL (0.3 以下)、sIL-2R 24000U/mL (127~582)

FCM データ

CD2、CD3、CD4、CD5、CD25 陽性

CD7、CD8 陰性

画像11



設問11：ATL細胞 98%、腫瘍性リンパ球 1%、
反応性リンパ球 1%という結果となりました。

設問12



設問12：成人T細胞性白血病/リンパ腫 100%とい
う結果となりました。

【画像 12～13 患者背景】

50 歳代男性。半年前より腹部膨満感があり、近医で血液検査を受けた際、白血球増多を指摘され、血液内科紹介となる。

血算データ

WBC $15.6 \times 10^9/L$ (3.6～8.8)、RBC $3.91 \times 10^{12}/L$ (3.77～5.55)、Hb 12.9g/dL (12.5～17.3)、

Ht 40.2% (37.1～50.7)、PLT $147 \times 10^9/L$ (150～350)

血液像データ (分析装置データ)

好中球 30.0%、好酸球 3.5%、好塩基球 0.0%、単球 3.5%、リンパ球 63.0%

生化学データ

AST 23U/L (13～33)、ALT 17U/L (8～42)、LD 875U/L (119～229)、

TP 6.9g/dL (6.5～8.5)、アルブミン 3.5g/dL (3.9～4.9)、

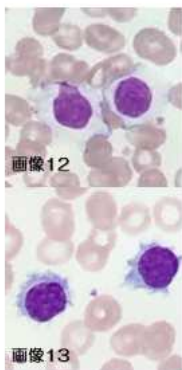
CRP 0.3mg/dL 以下 (0.3 以下)

FCM データ

CD11c、CD20、CD22、CD25、CD103、CD123、PAX-5 陽性

CD5、CD10、CD21、CD23 陰性

設問13



設問 13 : ヘアリー細胞 99%、反応性リンパ球 1%という結果となりました。

設問14



設問 14 : 有毛細胞白血病 97%、慢性リンパ性白血病 1%、B細胞前リンパ球性白血病 1%、解答無し 1%という結果となりました。